

# 横浜DeNAベイスターズ 26年ぶり日本一

宜野湾市にて春季キャンプを行っている横浜DeNAベイスターズが、26年ぶりの日本シリーズ優勝を果たしました！

三浦 大輔  
監督 より  
コメントを頂きました！



©YDB

宜野湾市でも！  
パブリックビューイングで  
熱い応援を送りました！

日本シリーズ優勝のご報告をす  
ることができうれしく思います。  
シーズンを戦い抜くための土台を  
キヤンプ地である宜野湾でしっかりと  
作ることができたこと、また皆さま  
のご協力ご支援があつたからこそ  
成し得たと思っております。今シ  
ズン、リーグ3位という結果をしつ  
かり受け止め、進化の手を緩めることなく来季はリーグ優勝、そして日本  
一を果たせるようチーム一丸とな  
り戦つてまいります。来年の春季  
キャンプで皆さんにお会いできるこ  
とを楽しみにしています！口・口・  
シ・ク！



10月26日～11月3日までの間、横浜DeNAホームゲームのパブリックビューイングを宜野湾マリン支援センターで開催しました。26年ぶりの日本一が懸かつた大一番を応援しようと、多くのベイスターズファンが駆け付け、熱戦を見守りました。優勝が決まった瞬間には、会場は総立ちになり歓喜に沸き上がりました！

日本シリーズ2連覇を目指す横浜DeNAベイスターズを、これからも応援しましょう！



学校のイベントで団扇にペイント



厦门名物 沙茶面



厦门理工学院と  
茉白さん

宜野湾市の皆さん、はじめまして。私は、比嘉茉白と申します。現在19代目として宜野湾市の友好都市である中国・厦门市へ派遣留学をさせていただいております。これから、市報を通して、数回にわたり留学生生活の様子を報告させていただきます。

厦门に来て約2ヶ月。周りの人々に助けていただきながら、語学力、精神面、様々な部分において、日々成長を感じております。厦门は、文化や気候、街並みなど、沖縄と非常に似ています。海に囲まれており、道にはヤシの木やブーゲンビリアがあり、厦门特有の建物は赤瓦です。シーサーや石敢當も売られており、『端午節』(5月5日)にはハーリーがあります！(ちなみに、石敢當は人の名前らしいです！)遙か昔、琉球の時代から交流が盛んであったためか、厦门だけでなく福建省全体に沖縄と同じような雰囲気が感じられます。

私はかつて、大きな大学で沢山の友達と毎日充実したキャンパスライフを夢見ていました。しかし、コロナ禍によって大学時代は見事に真逆。またとないこの機会、自らの活動には片っ端から参加し、別の講義を受けたり、校内で歩いている人に声を掛けたり、知り合った人と連絡先を交換し、週末には中国人の友達と遊びに出掛けたりと積極的に交流を図っています。今まで出会った方々は、老若男女問わずとても友好的で、特に日本のアニメや漫画は大人気で、ショッピングモールには関連のお店がたくさんあります。コスプレ大会が定期開催されたり、私服として女子高生の制服を着ている方を見かけることもあります。残念なことに、私はその界隈に精通していないため、話を盛り上げられない、というのが難点です。日本の文化が好きで、特に若い方は日本に対して友好的な人が増えており、この世代が大人になつた時、両国間の関係はもっと良くなつていくのではないか、と思いました。

これからも続く中国での留学生活を頑張っていきたいと思います！

## 留学記 ニイハオ！



アモイ  
中国厦门市  
その1

